

覚王寺だより

4
2021
No.561



春のお彼岸・永代経法要を無事に勤めることができました。

三月二十日から二十二日まで三日間、「春のお彼岸・永代経法要」を勤めました。まだ新型コロナウイルスの感染拡大が収束しない中で、どれくらいの方がお参りくださるか不安もありましたが、久しぶりにお参りするのを楽しみにして下さっていた方も多かったようで、三日間ともたくさんの方々がお参りくださいました。

一日目は「しんじんのうた」、二日目と三日目は「正信偈」をお勤め。僧侶のみが声を出し、参拝者の皆さんには声を出さずにお勤めしていただきました。

また法話は三日間、北区新琴似町・浄光寺ご住職の青山直樹師にお話をいただきました。ご自身のお寺の前住職さまとのエピソードなどを交えて、お念仏のみ教えについて大変わかりやすくお話くださいました。

今回の法要では、換気や消毒、検温、マスク着用など参拝者の皆さんにもご協力をいただきながら、お勤めいたしました。まだコロナ感染拡大の収束の兆しが見えない中、今後も感染対策を講じた上で法要・行事を開催していく予定です。皆さんもご無理のない範囲でお参りいただければ幸いです。

4月の法要・行事

5月の法要・行事

| | | | |
|----------------------------|---------|-------------------------|---------|
| 1日(木) 13時00分～14時00分 | 常例法座 | 1日(土) 13時00分～14時00分 | 婦人会報恩講 |
| 8日(木) 14時00分～15時00分 | お寺でヨガ | 11日(火) 13時30分～15時30分 | お寺でペン習字 |
| 13日(火) 13時30分～15時30分 | お寺でペン習字 | 13日(木) 14時00分～15時00分 | お寺でヨガ |
| 21日(水) 10時00分～12時00分 | お寺で絵手紙 | 19日(水) 10時00分～12時00分 | お寺で絵手紙 |
| 22日(木) 14時00分～15時00分 | お寺でヨガ | 25日(火) 13時30分～15時30分 | お寺でペン習字 |
| 27日(火) 13時30分～15時30分 | お寺でペン習字 | 27日(木) 14時00分～15時00分 | お寺でヨガ |
| *花まつり・初参事は中止しますので、ご了承ください。 | | *宗祖降誕会は中止しますので、ご了承ください。 | |

ヨガやペン習字、絵手紙などの教室も再開。
参加希望者はお寺にお問い合わせください。

三月からヨガやペン習字、絵手紙などの教室も再開しました。皆さん再開をとっても楽しみにされていたようで、再開とともに早速、たくさんの方がご参加くださいました。引き続き感染対策を講じて開催しますので、よろしかったらご参加ください。（*各種教室は、事前申込が必要です。参加希望の方は、お寺にお問い合わせください。）

今月の寺ムスメ



先月、2年間通った保育園を卒園した寺ムスメ。卒園式では、卒園証書を受け取ったり、みんなの前で名前や大きくなったら何になりたいかを発表したりしました。（アンパンマンになりたいそうです…）この2年間で驚くほど成長した寺ムスメ。先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。



再開した「お寺でペン習字」の様子

人生100年時代

終活から集活へ

Vol. 4

*安全な暮らしのための整理収納

雪の下で出番を待っていた花々が咲き始める季節がやってまいりました。

気温も高くなり体を動かしやすくなってくるこの時期にお勧めしたいのが「物の整理と清掃」です。

内閣府が発表している『高齢者白書』によると事故に遭う場所でも多いのが自宅、中でも居室の中の事故です。

物が溢れた部屋の中で転倒して怪我をする方が少なくないのです。また二〇一八年に起きた胆振東部地震でも家具家電が倒れたり、箆筒の上に置いていた物が飛んできて怪我をした方もいます。

物や食料が手に入りづらい時代を生き延びてこられた方々は物を大切に「捨てる」事が苦手な方も多いです。家族であっても価値観は人それぞれ。

他の人から見れば使っていない、不用品のように見える物でもその持ち主にとっては大切な物もあるのです。大切なものは周囲にもその事を伝えておくことの良いですね。

それ以外の、すぐに使う予定のないものはお部屋の一角や空きスペースに寄せて置いておくのは如何でしょうか。もう使わないと判断した物は処分しましょう。

押入れの長年開けていないダンボールや箆筒の上の箱類にカビや埃が溜まり呼吸器系の病気の原因になってしまう恐れもあります。

埃の溜まった電気コンセント等の漏電が原因の火災も起きています。物が多過ぎると掃除も億劫になりがちです。

備蓄品や冷蔵庫の食品も適正に管理すれば食べ忘れによる廃棄や物で溢れる事も減るでしょう。

整理＝断捨離だけではなく、健康や安全を妨げる要因を取り除くことが重要です。

無理をせず身近な場所から少しずつ整理しそれが終わったらまた別の日に出来る場所を整理していきます。頑張り過ぎて長時間作業したり、足元が不安定な状態で高所作業をしないよう注意して下さい。

皆さんの大切なこれからの人生を安全に過ごして頂く為に身の周りの物の整理に取り掛かってみては如何でしょうか。

（二社）終活マイライフ

理事 西藤博子

一般社団法人 終活マイライフ

終活マイライフは少しでも不安や心配をなくし安心した毎日を過ごす為の終活の啓発活動を行なっています。人生100年時代は「終活=集活（人と集い語らい縁を紡ぐ）」です。